

# Next missions

## これから取り組みたい課題

### Mission 01 NPOとしての経済的な自立・企業との連携

WAM助成に大きく依存していた部分を自立へと転換する必要がある。行政との連携に加え、地域企業との持続可能な連携をより深めていく。

今年度は、株式会社コーベヤ様との連携、同社ビルへの移転など大きく方向転換した。また、ヤマダホーム株式会社様、株式会社ヒューマナイズ田中様、コンチネント株式会社様など、地域で活躍されている企業とのセミナーを開催するなど、今までにない形式のイベントを開催した。

次年度も、引き続き関係を深め、また新たな連携企業との関わりも模索していきたい。

### Mission 02 待つ支援から、行く支援へ

日に日に子育ての形が変わっている。「いつ来てもいいんです。」から始まったほっぺの居場所だったが、コロナの影響もあり、家の中で過ごすことが当たり前になってきているように思う。しかし、母親たちの社会からの孤立感はますます増している現実がある。

ほっぺとして、どんな支援ができるだろうと考え、次年度は「待つ支援から行く支援」にチャレンジしていく。「コンビニにも行けない」「1人の時間が欲しい」「誰かと話したい」「たまには1人になりたい」「美容院にもいきたい」「下の子がいるので買い物に行きにくい」「上の子の送迎が大変だ」「働くママたちも子どものお稽古の送迎が大変だ」など、誰かに頼ることができたらという場面で、少しでも母親、父親、子どもたちが笑顔で過ごすことができるよう、支援していきたい。

### Mission 03 インターネットを活用した情報伝達

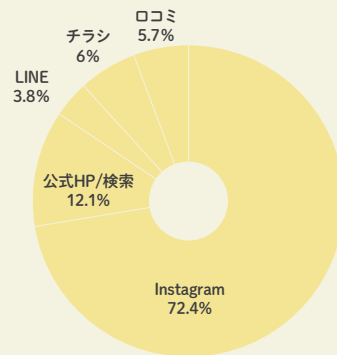
WAM柱立て3(2)

母親たちは主にSNSやインターネットを通じて情報収集を行っている。2021年度より継続的にオンラインマーケティング手法の習得に取り組んでおり、特にInstagramを活用し、安定的な集客が実現できている。

今年度より、プレスリリース配信サイトPRtimesでの発信にも力を入れており、専属スタッフを配置して各イベントの告知を行った。ハイハイレース等、人気のイベントでは市内だけでなく、広域の対象者へ向けて情報発信ができており、毎回満員になるほどの集客成功している。

一方で、産後すぐの方向けのイベント等では集客に苦慮している面もあり、妊娠期からの情報伝達に関しては、今後も積極的に改善していきたい。

#### イベントを知ったきっかけ



イベント申込者対象に行ったアンケートでは、「イベント知ったきっかけ」として「SNS/ウェブサイト等」を挙げる方が8割を越えた。

また、毎回プレスリリースを発行した「ハイハイレース」だけに絞った統計を取ったところ、Instagramが54%となり、公式HP/検索が29%となった。PRtimesの活用により、SNSフォロー以外へのリーチが出来るようになってきていることがわかる。

※2023年度 イベント申込315件から調査

### Mission 04 子育ての現状を伝える活動

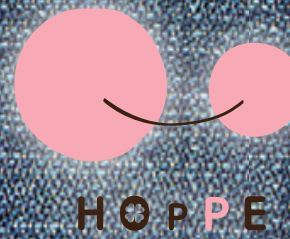
子育て支援という地道な活動を認めていただきコープこうべ第4地区推薦で「兵庫県すのき賞」を受賞した。地域の学校の研修受け入れや、委託事業など様々な活動を行うことができた。今後も地域に根ざした活動で子育ての現状を伝えてきたい。

- ・自由が丘中学校トライやるウィーク受入
- ・関西国際大学実習受入
- ・青山地区、緑が丘地区乳幼児学級
- ・青山公民館クラシックコンサート など



### Mission 05 行政との連携・働きかけ

2016年から行なっている子育て支援拠点の活動も8年目を迎える。市からの補助が出れば、スタッフの体制や活動時間など、もっと孤立しているママたちの温かい支援ができるが、それがなかなかの現状である。今年度は三木市議会議員の方々現状について居場所を訪問する管内視察で、課題を共有した。次年度は、より一層、市議員、企業、そして母親たちと一緒に、ほっぺの必要性を伝えていきたい。



# Annual Report 2023

令和5年度 独立行政法人福祉医療機構  
社会福祉復興助成事業

Our Goal

いつでもだれもが「ほっぺ」でできる温かい居場所を作り、すべての母親が「産んでよかった」と思える地域社会の実現に寄与することを目的として活動しています。

## 運営体制

### 会議に関する事項

- 1 NPO総会**  
2023年6月24日(土) 10時～ 理事長宅にて  
出席者10名(うち委任状出席者数7名)  
事業報告/決算報告/事業計画/活動予算/役員を選任
- 2 理事会**  
2023年6月24日(土) 11時～ 理事長宅にて  
出席理事数 5名(うち書面表決者2名)  
理事長及び副理事長の選定について
- 3 本部会議**  
2023年4月～2024年3月 月2-3回 オンライン/拠点にて  
本部(理事長/拠点運営長/事務局長/会計)4名  
NPOの活動方針など

### 運営体制

- 1 事務局**  
統括/事務スタッフ 6名
  - 2 拠点運営**  
運営スタッフ 8名
  - 3 専門スタッフ**  
保育士 4名  
心理等相談員 2名  
子育てコーディネーター 1名  
子育て支援士2種 7名  
看護師 1名  
(※運営スタッフと重複あり)
  - 4 会員**  
正会員 10名  
賛助会員 個人1
- 活動時間  
hoppe 1344時間  
青山ほっぺ 44時間  
オフィス 568時間  
**1956時間**



〒673-0533  
兵庫県三木市緑が丘町東2丁目4-10  
特定非営利  
活動法人 **ほっぺ**  
☎090-3827-4483

# 子育てのリアル & ほっぺ活動Report

子の経験、親のリフレッシュ

## 親子が離れて過ごす時間

を有意義に

入園、就学前の期間に子どもの経験、教育になるものを選択する傾向が見られた。通常の託児より、モンテッソーリ教育を軸とした認可外保育園や預かりレッスンの利用が増えた。



一緒に過ごせる間に

## 親子で一緒にイベントを

楽しみたい!

仕事復帰までの期間や、乳幼児期にじっくりと子どもと過ごす時間を作りたいというニーズが高まっている。



アウェイ育児、在宅育児

## 子育て相談先、繋がりがほしい

市内では0~3歳児の約1500人の子供が保育施設利用なしの状況と推定されている。乳幼児を抱える母親たちに対し社会からの孤立を防ぐサポートが必要。



WAM柱立て2(3)

託児

年間 **203** 時間

拠点内でひろば型託児を行った。繰り返し利用される方が多く、上の子の行事や母親の通院などでの利用が多かった。移転にもなった値上げやニーズ変化などから、例年より利用が少なくなった。認可外保育園「しろくまROOM」の延長託児を利用される方は増加した。

母子分離イベント

母子分離型のイベントを開催した。移転に合わせた値上げやニーズの変化などから利用が激減したため、来年度以降は方針変更が必要。

年間利用のべ **11** 組

hoppe オフィス で開催  
月～金・第1・3土曜 10時～16時



出張型託児(団体向け)

下記の指定の場所で託児を行った。  
男女共同参画(年間委託)

huggy(預かりレッスン) WAM柱立て2(5)

知育を行うクラスを提供した。クラス内では、自己肯定感を育み一人一人の子どもに向き合い支援。また、レッスン内だけでなく、家庭も温かい居場所になるようにサポートを行った。



しろくま Room

認可外保育園/1歳半～/週2～3回/10時～13時半モンテッソーリを軸としたひとりひとりの個性を尊重する保育を行った。今年度から週3回のコースも新設し、終了後の延長保育なども行った。



あそび Labo

2歳から小学生を対象に、40分～60分の少人数制知能遊びクラスを行った。幼稚園、保育園、小学校に通う子どもたちの降園・放課後の利用が多かった。園や学校以外のコミュニティとなって、子どもたちの心の支えの一つになっていると感じる。

WAM柱立て2(5)

乳幼児親子向けプログラム

公共施設から商業ビルへの移転を活かし、開かれた雰囲気のイベント開催を心がけた。人気のイベントは市内だけでなく、幅広い地域からの参加があった。

株式会社コーベヤ様とのコラボイベントや、今までは出来なかった様々な試みを行った。

団体内のメンバーだけでは開催できなかった、ファイナンシャルプランナーによるマネー講座や建築士による家づくり講座など、子育て世代が気になることについてのセミナーを企業と協力して開催することができた。



季節イベント 3回

夏まつり/ハロウィン/クリスマス など



親子向けイベント 108回

hoppeで遊ぶ/ベビーマッサージにこにこほっぺ/ハイハイレース/音楽遊び huggyべんぎんRoom など



母親向けイベント 32回

ヨガ/ボディーケア/はじめてのマネー講座 はじめての家づくり講座 など

WAM柱立て2(1)

自由来所の居場所づくり

月・木・金/第1・3土曜 10時～16時

hoppe 青山ほっぺ

年間 **168** 回 年間 **22** 回

年間利用のべ **1655** 人

WAM柱立て2(4)

育児相談

hoppe 青山ほっぺ

月・木・金曜/第1・3土曜 10時～16時

拠点での育児相談を行った。

オフィス

huggy(未就学児)・huggy for student(小学生以上)の本人、保護者対象に相談を行った。進路等、連携を保護者と本人が求めた場合には関係機関と連携し連絡相談を行った。

WAM柱立て3(1)

スタッフの教育

母親たちに寄り添うことができるスタッフの育成。組織内での研修を行った。

Online

Check!!

WAM柱立て1(1)

プレママ・パパ向け情報発信

Instagram・YouTubeにて週一回の音声配信を行った。

ママたちのリアルな不安や悩み、そしてわが子との向き合い方など、一人ひとり悩みは違ってもポジティブに笑顔で子どもと向き合えるような内容を意識し配信した。

年間 **51** 配信  
視聴数 **19762** 回

WAM柱立て1(2)

オンライン相談窓口

2タイプの相談窓口にて対応した。

- 01 LINE無料相談(年中無休)
- 02 オンライン有料相談窓口(予約制)

WAM柱立て2(2)

オンラインプログラム

手遊びや工作など、親子で家の中でも楽しめるプログラムを提供。

年間 **4** 配信  
視聴数 **1635** 回

認可外保育園、預かりレッスンを利用

子どもを安心して預けられる場所。自分では持たない視点を持って関わってもらえる為、親も勉強になる。

利用者の声

子どものことを一番に考えてくれているのが伝わってきて、とても楽しめています。保護者へのサポートも、もちろん温かいので、安心して利用できます。

連絡が密に取れて、相談ができて親子共々心が安定しました。

できることがどんどん増えて自信がついている。成長著しい時に通わせて良かった。

託児を利用

いつも居場所を利用していたので、安心して預けられる。子どもにとっても慣れた場所と大好きな先生がいるので不安もなく過ごせると思った。私がいなくて気がつかず、楽しく過ごせていたようです。子どもがいなくて作業ができたので嬉しかったです。

イベントに参加

ほっぺは、0歳のママさんに勧めたい。そこから長いお付き合いが1番いい。園に入ったので、土曜日利用しています。いつも温かく迎えてくれて、娘も楽しんでいてありがたいです。親族以外に大きくなったなって言ってもらえる人がいるって嬉しいです。

クラス制親子ひろば「にこにこほっぺ」利用

楽しんで参加しています。活動も、子どもが楽しめたり集中して取り組めるので参加してよかったです。季節の行事などもしたいけど家ではなかなかできないので、体験できるのもありがたいです。ほっぺでできたことを家でもやってみたりしていい経験になっています。

子どもだけでなく、親同士でもお話しできて気分転換になりました。

家ではできない、いろいろな体験ができました。毎回、帰りの車で、楽しかったねー。と親子でおしゃべりがはずみ、行き帰りも楽しい時間でした。

※2023年度利用者アンケートより

## 今年度の相談の傾向

「ただ、話を聞いてほしい」など、子育てで孤独を感じて来られる方が多かったです。スタッフに対してや、利用者同士などで、些細な会話の中での悩み相談が自然とやり取りできるような温かい雰囲気が出ていた。

子どものイヤイヤ期の対応  
子どもの生活習慣(食事、お風呂、トイトレ、睡眠)  
パパの育児参加の仕方  
発達のこと  
ママのリフレッシュの仕方  
仕事復帰の時期  
園、学校でのお子さんの悩み など